

令和元年度  
事業報告書

社会福祉法人  
呉市社会福祉協議会

# 目 次

---

はじめに	1
活動報告	
1 地域福祉活動の推進	2
2 災害への対応・被災者生活再建支援の取り組み	10
3 ボランティア活動の推進	13
4 安全・安心‘ふくし’のまちづくりの推進	16
5 生活困窮者の自立支援のための取り組み	17
6 権利擁護センターの取り組み	20
7 福祉・介護人材の養成・育成（くれ福祉人材バンク事業）	23
8 地域包括支援センター（安芸灘，音戸・倉橋）の運営	27
9 障害者生活支援センターの取り組み（呉地域障害者生活支援事業）	29
10 介護保険事業の実施	31
11 障害福祉サービス事業の実施	36
12 受託事業の運営	38
13 自主財源の確保	45
14 その他の活動	46

## はじめに

---

多発する大規模災害に加え、世界規模で蔓延する新型コロナウイルスの脅威に、我々は今直面しています。さらに、呉市の基幹産業である製造業においては、鉄鋼大手が、市内の生産拠点の休止を表明するなど、我々市民の生活は、先行きが見えない不安な気運に包まれています。

そのような状況下でも、否応なく進んでいく人口減少と少子高齢化の中で、高齢者・障害者・子どもなど地域で暮らす全ての人々が支え合う地域共生社会の実現が、国策として推進されています。

呉市社会福祉協議会は、その流れに遅れることなく、令和元年度においても「地域づくり、つながりづくりの推進」を基本的な考え方と位置づけ、地域の方々をはじめとして、関係機関・団体の支援をいただきながら、様々な地域課題、生活課題に取り組んでまいりました。

また、平成30年7月に発生した豪雨災害により被災された方々の支援については、引き続き「呉市地域支え合いセンター」を設置し、被災者の思いや生活課題の多様性に配慮しながら、仮設住宅から恒久住宅への円滑な転居を目標に、きめ細かい訪問支援と交流の場づくりを行ってきたところです。

引き続き、地域の方々や地域団体や関係行政機関と連携を深め、本会の基本理念である「ご近所からほほえみ返しがひろがるまちづくり」あるいは、地域共生社会の実現のための基盤強化に努め、なくてはならない信頼される組織となるよう努力してまいりますので、今後ともご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

# 活動報告

## 1 地域福祉活動の推進

### (1) 「ふれあい・いきいきサロン事業」の実施

呉市民が孤立することなく安全に安心して暮らせるまちづくりをめざし、地区社協と連携して、「ふれあい・いきいきサロン」を実施しました。

#### 【活動実績】

(単位：か所、回、人)

実施地区	平成元年度				平成30年度			
	実施か所	実施回数	延参加人数	延訪問回数(※)	実施か所	実施回数	延参加人数	延訪問回数(※)
宮原地区	11	182	2,747	1,854	9	150	2,525	1,869
第2地区	10	127	1,697	2,381	10	134	1,957	1,164
第3地区	3	18	541	1,099	3	17	514	848
第4地区	6	58	1,425	860	6	61	1,607	959
第5地区	13	175	2,975	5,700	13	145	2,551	4,971
第6地区	3	175	2,541	0	4	189	2,863	8
中央地区	2	42	564	27	2	47	609	6
第8地区	6	55	813	1,320	6	58	927	1,768
第9地区	1	9	125	1	1	11	141	3
川原石地区	5	89	1,722	283	7	70	1,309	520
吉浦地区	17	110	2,299	1,748	16	110	2,001	1,926
警固屋地区	6	58	1,690	3,169	6	65	1,854	3,303
阿賀地区	15	121	3,039	1,989	14	104	3,070	2,103
第14地区	12	116	2,828	3,156	12	124	3,078	3,573
第15地区	7	66	2,276	2,381	7	72	2,446	2,552
第16地区	3	28	710	482	3	29	733	473
仁方地区	3	28	715	53	4	38	855	61
天応地区	8	164	2,372	1,045	9	101	1,307	871
昭和地区	19	477	14,100	16,012	20	495	14,223	14,695
郷原地区	4	90	2,295	1,626	3	56	1,732	3,490
下蒲刈地区	1	55	796	0	1	30	424	0
川尻地区	10	109	1,087	41	10	103	1,119	0
音戸地区	9	104	2,968	878	8	54	2,326	615
倉橋地区	12	161	3,241	385	13	168	3,408	403
蒲刈地区	5	150	1,975	41	5	144	1,672	26
安浦地区	12	329	3,450	245	16	141	2,350	285
豊浜地区	9	149	2,272	319	10	165	2,204	223
豊地区	7	88	1,371	1,508	7	96	1,542	1,566
合計	219	3,333	64,634	48,603	225	2,977	61,347	48,281

※ 延訪問回数…サロンの運営を担う世話人がサロン利用者宅を訪問し、安否確認やサロン活動への参加呼びかけを行った回数です。

【助成実績】

(単位：円)

	地区社協 事務費	介護予防 推進員費	サロン 事務費	活動費	立ち上げ 支援金	訪問活動費	合 計
令和元年度	978,000	643,000	3,308,000	5,621,500	190,000	3,310,900	14,051,400
平成30年度	1,008,000	672,000	3,360,000	5,347,300	380,000	3,279,100	14,046,400

※呉市委託事業実施分含む

(2) 小地域のお茶の間づくり事業の実施

地域の身近な場所（常設サロン）を拠点に、住民相互による自主的な支え合い活動の構築を目指し、平成24年度から「小地域のお茶の間づくり事業」を実施してきましたが、平成30年度をもって、全7サロン（地区）の県社協の事業指定が終了しました。指定終了後も運営、支え合い活動の企画・実施に関して、支援を継続しています。

※常設サロン（7か所）の開催回数等の活動実績は、(1) ふれあい・いきいきサロン事業【活動実績】に含めて記載しています。

(3) 地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の取り組み

地域包括ケアシステムの構築には、住民主体による地域づくりの推進が必要不可欠です。各日常生活圏域に順次、第2層協議体及び第3層協議体を設置し、地域ニーズの把握及び住民同士で共有化する取り組みを創造しています。

ア 第1層（市域全体）協議体の取り組み

市域全体でのニーズ把握を行い、生活支援サービスの開発及び推進方法の検討を行うと同時に、第2層（自治会連合会区域）・第3層（単位自治会区域）協議体を設置し、地域の課題把握及び共有化を図り、住民同士が支え合う体制整備について検討しました。

【協議内容】

日 時	内 容
3月24日	・令和元年度の取組状況報告と今後の活動について 等

イ 第2層（自治会連合会区域）協議体の取り組み

第2層協議体は、第3層協議体の取組状況を把握し、地域全体に関わる福祉を協議する場として位置づけています。活動を行う団体などの地域資源を集約・把握して、ネットワークの強化を図るとともに、団体の活動等を支援しています。

ウ 第3層（単位自治会区域）協議体の取り組み

第3層協議体は、地域課題の把握及び共有、課題解決のための取り組みの話し合いを行う場として位置づけています。協議体は、地域の気になる人・ことを把握・共有するとともに、話し合いを通じて、住民それぞれがその対応策を考え、意見を出し合える大切な場です。そこで把握した地域課題の解決に向けた活動を具体的に検討する地区も出てきました。

【第2層及び第3層協議体の取り組み状況】

地区	第2層協議体	第3層協議体
第6	平成30年度～	常設サロン「きずな会」
川原石	—	海岸第4自治会
天応	平成28年度～	天応町大浜自治会，天応町天応区自治会，天応町大西自治会
吉浦	平成28年度～	吉浦第6区自治会，落走区自治会，狩留賀町区自治会
昭和	平成29年度～	協議中
宮原	平成28年度～	神原町自治会，宮原13丁目自治会，常設サロン「きらく亭」
警固屋	平成28年度～	警固屋第8区自治会，警固屋第12区自治会
阿賀	平成29年度～	阿賀町冠崎自治会，阿賀町大空自治会
広西北部	—	広町石内自治会
広東部	—	広町白石自治会，吉松自治会，広町中新開自治会
仁方	令和元年度～	仁方神町自治会，仁方町戸田自治会，仁方錦町自治会
郷原	—	郷原第6区自治会
川尻	平成30年度～	川尻町東部3地区自治会，川尻町西部1地区自治会
安浦	—	安浦町中央ハイツ自治会，安浦町女子畑自治会
蒲刈	—	蒲刈町田戸区自治会
豊	平成30年度～	豊町御手洗自治会
音戸	平成28年度～	音戸町早瀬区自治会
倉橋	平成28年度～	協議中

(4) 「ひよこ塾（ふれあい・いきいきサロン世話人応援企画）」の開催

地区でサロン運営に携わっている方々を対象に，地域福祉の充実を図るためのレクリエーションプログラムづくりや技術力の向上を目指した研修会を実施しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内容・講師	講 師	人数
7月16日	すこやかセンターくれ	伸ばそう健康寿命 ～知って得する食事法～	済生会呉病院 管理栄養士 小浜 勝之 氏	23
8月22日	広まちづくりセンター			26
7月26日	すこやかセンターくれ	美しい日本のうた“夏”	宗教音楽講師 林 隆一郎 氏 坪北 紗綾香 氏	29
	広まちづくりセンター			22
9月13日	すこやかセンターくれ	女性も高齢者も！筋トレのススメ	健康運動指導士 オオツカヒロシ 氏	30
11月26日	広まちづくりセンター			23
9月18日	すこやかセンターくれ	認知症の人と家族への かわり ～向こう三軒両どなり～	文化学園大学 加藤 重子 氏	31
	広まちづくりセンター			33
9月27日	すこやかセンターくれ	歌たいそう，音楽たいそうの 実技と創作方法	福祉レク・ワーカー 奥田 裕子 氏	32
	広まちづくりセンター			24
10月1日	すこやかセンターくれ	歌おう♪ 童謡唱歌&昭和の流行歌	福祉レク・ワーカー 渡辺 稔彦 氏	26
	広まちづくりセンター			36
10月7日	広まちづくりセンター	高血圧のお話 ～減塩で健康維持を～	済生会呉病院 院長 松浦 秀夫 氏	26
11月20日	すこやかセンターくれ			22

10月29日	すこやかセンターくれ	音楽療法で健康に	音楽療法士 狩谷 美穂 氏	29
	広まちづくりセンター			21
12月10日	広まちづくりセンター	クリスマスリースを作ろう	ネクストプラン 水野 理恵 氏	27
12月19日	すこやかセンターくれ			23
1月17日	すこやかセンターくれ	この時期知りたい “ヒートショック”を防ぐ入浴法	マイライフ 平野 清子 氏	20
	広まちづくりセンター			14
2月21日	すこやかセンターくれ	手話歌「涙そうそう」	手話通訳者 増田 久子 氏	23
	広まちづくりセンター			9
合計				549

(5) 「介護予防推進員研修」の開催

サロンで介護予防の普及啓発を行う「介護予防推進員」を養成するため開催しました。

(単位：人)

日時	開催場所	内容・講師	人数
6月24日	すこやかセンターくれ	【運動】健康運動指導士 オオツカ ヒロシ氏 【栄養】マイライフ 栄養士 橋本 恵里奈氏 【口腔】歯科衛生士 久保 初美氏 【認知症】岡田 陽子氏	116
7月4日	広まちづくりセンター		166
8月1日	安浦まちづくりセンター		35
8月26日	昭和まちづくりセンター		48
合計			365

(6) 「ふれあい・いきいきサロン」の指導員の派遣

サロン事業の効果的な推進を図るため、ふれあい・いきいきサロンへ指導員の派遣を行いました。

(単位：件)

年度	件数
令和元年度	26
平成30年度	37

(7) 広報紙「笑顔の“わ”」の発行

サロン活動の運営支援・普及啓発を目的に、サロン世話人や住民向けに広報紙を発行しました。

(単位：回、部)

年度	発行回数	発行部数(1回)
令和元年度	4	650
平成30年度	4	650

(8) レクリエーション遊具の貸出

市内の各サロンに配布した「遊び道具集(レクリエーション遊具の貸出リスト)」をもとに、貸出を行いました。

(単位：件)

年度	遊具の貸出件数
令和元年度	12
平成30年度	9

(9) 「くれ福祉のまちづくりのつどい」の開催

地域共生社会の推進に伴い、「あなたが支える地域は、あなたを支えてくれる地域」を合い言葉に、住民・専門職・行政等が協働してこれからの地域の福祉について考える“話し合いの場（協議体）”づくりが、平成28年度からスタートしています。

“話し合いの場”をとおして見えてくる、自らの町の「いま」と「これから」。目指す地域像の実現に向けて、具体的に何をどう実行しているのか住民自らが登壇し語ることによって、参加者全員で呉市における地域の絆・助け合いの重要性を学び合いました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内容・講師	参加人数
9月20日	呉市つばき会館 音楽ホール	<p>シンポジウム</p> <p>「一步踏み出せる地域をめざして ～今、私たちにできること～」</p> <p>【シンポジスト】</p> <p>広地区 広町石内自治会 掛川 久 会長</p> <p>第6地区 きずな会 田渕 幸子 運営委員</p> <p>吉浦地区 落走区自治会 千田 武志 会長</p> <p>呉市安芸灘地域包括支援センター 竹口 健一 管理者</p> <p>呉市社会福祉協議会 地域福祉課 近藤 吉輝 (呉市第1層生活支援Co)</p> <p>【コーディネーター】</p> <p>広島国際大学 医療福祉学部 渡辺 晴子 准教授</p>	150

(10) 地区社協への活動支援

地区の実情に即した自主的な活動に対して助成金を交付し、活動支援を行いました。

(単位：件、円)

年 度	件 数	金 額
令和元年度	204	6,308,000
平成30年度	196	6,314,000

(11) 地区社協会長連絡会議の開催

地区社協との連携を強化するため、会議を開催しました。

日 時	内 容
6月4日	地区社協会長の交代に伴う副会長の選任について 等

(12) 理事会・評議員会等の運営

【会議開催実績】

(単位：人)

区 分	日 時	出席者数	議 題
理事会	6月11日	18	平成30年度事業報告及び収支決算の承認について 他5件
	6月26日	20	会長、副会長及び常務理事の選定について
	3月17日	23	令和元年度第一次補正予算について 他5件
評議員会	6月26日	43	平成30年度事業報告及び収支決算の承認について 他1件
	3月26日	63	令和元年度第一次補正予算について 他2件
評議員選 任・解任 委員会	6月21日	9	評議員の選任について
	3月19日	7	評議員の選任について
総務部会	8月22日	8	部会長・副部会長の選任について 他3件
地域福祉 部 会	2月26日	14	部会長・副部会長の選任について 他2件

【役員先進都市社協視察研修実績】

市町名	開催月日	参加数	視察内容
総社市社会福祉協議会（岡山県）	11月28日 ～29日	12	総社市復興支援センターの活動について

(13) 社会福祉援助技術現場実習の実習生受け入れ

令和元年度は、受け入れなし

(14) 広報紙『くれ社協だより』の発行

「くれ社協だより」を発行し、地域福祉活動等の広報を行いました。

(単位：回，部)

年度	発行回数	発行部数（1回）
令和元年度	3	90,000
平成30年度	3	92,500

(15) インターネットホームページによる情報発信

社協活動の広報の一環として、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(16) 「第46回呉市社会福祉大会」の開催

- 期 日 10月11日(金) PM1:30 開会
- 開催場所 呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)
- 来場者 約850人

社会福祉の向上に功勞のあった個人・団体の表彰及び大会宣言の採択を行いました。記念講演では、講師に俳優の黒沢年雄氏を迎え、「人生プラス思考で」と題し、講演をいただきました。

【表 彰】 (単位：人、団体)

表彰区分	令和元年度		平成30年度	
	個人	団体	個人	団体
呉市社会福祉協議会会長表彰	9	3	3	0
広島県共同募金会呉支会会長表彰	0	1	0	1
呉市長表彰(在宅でのねたきり高齢者等介護者)	3	0	2	0
呉市長感謝状(民間福祉施設等永年勤続)	48	0	41	0

(17) 心配ごと相談所の運営

住民の生活上の相談に応じるため、心配ごと相談・法律相談を開催しました。

(単位：件)

区 分	項 目	令和元年度						平成30年度							
		本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計
心配ごと相談	開催日数	45	10	11	11	0	11	88	45	11	12	11	0	12	91
	相談者数	43	11	8	1	0	3	66	27	13	4	0	0	1	45
	相談件数	49	12	9	1	0	3	74	37	12	4	0	0	1	54
法律相談	開催日数	12						12	12						12
	相談者数	48						48	33						33
	相談件数	63						63	29						29
合 計	開催日数	57	10	11	11	0	11	100	57	11	12	11	0	12	103
	相談者数	91	11	8	1	0	3	114	60	13	4	0	0	1	78
	相談件数	112	12	9	1	0	3	137	66	12	4	0	0	1	83

(18) 車椅子の貸出

退院時や旅行など、一時的に車椅子が必要な人に対し、無料で貸出を行いました。

(単位：件)

区 分	件 数							
	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	豊支所	合計
令和元年度	154	27	12	6	21	71	5	296
平成30年度	135	44	17	10	19	71	5	301

(19) 高齢者・障害者介護者への介護見舞品(防水シート)の配付

在宅のねたきり高齢者等を介護している人に対し、民生委員の協力を得ながら見舞品を配付し、介護者への精神的支援と経済的負担の軽減を図りました。

(単位：枚)

区 分	配 布 数		合 計
	高 齢 者	障 害 者	
令和元年度	357	219	576
平成30年度	348	227	575

## (20) 災害援護

火事などの災害罹災者を激励するため、見舞金を支給しました。

(単位：件)

年 度	件 数						合 計
	死 亡	全 壊	全 焼	重 傷	半 壊	半 焼	
令和元年度	2 (1)	1 (1)	12 (0)	3 (0)	13 (13)	1 (0)	32 (15)
平成30年度	30 (27)	153 (153)	46 (0)	7 (7)	728 (728)	3 (0)	927 (915)

※( )は、平成30年7月豪雨によるもの

## (21) 各福祉団体等への助成

### ア 福祉団体等助成

呉市自治会連合会、ふれあいコンサート実行委員会等、各福祉関係団体へ助成しました。

(単位：団体、円)

年 度	団 体 数	金 額
令和元年度	8	1,277,000
平成30年度	7	1,177,000

### イ 共同募金団体配分

福祉活動やボランティア活動に取り組む市内の団体へ、配分金を助成しました。

(単位：団体、円)

年 度	団 体 数	金 額
令和元年度	31	4,260,000
平成30年度	30	4,250,000

## 2 災害への対応・被災者生活再建支援の取り組み

### (1) くれ災害ボランティアセンターの運営

昨今の自然災害からの教訓を踏まえ、「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を作成、「災害ボランティア活動の協力に関する協定」の締結を行いました。

#### ア 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの作成

ボランティアの自由意思や任意性を尊重しつつ、本当に支援を必要とする被災者のニーズに応じて、効率的かつ効果的な支援活動を展開するためには、一定の秩序ある組織的な活動が不可欠です。その基本となる「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を呉市と共同で作成しました。

#### イ 災害ボランティア活動の協力に関する協定の締結

地震、風水害その他の災害または大規模災害発生時における災害ボランティアセンターの設置及び災害ボランティアによる被災者支援活動等の円滑な実施を目的として、本会、呉市及び呉青年会議所の三者で「災害ボランティア活動の協力に関する協定」を締結（令和元年9月3日）しました。

### (2) 呉市地域支え合いセンターの運営

平成30年7月豪雨で被災された方が安心した日常生活を取り戻すため、中央、天応、安浦の3カ所に拠点を設け、見守り、生活支援、地域交流の促進、健康維持等の総合的な支援に取り組みました。

#### ア 戸別訪問の実施

応急仮設住宅、みなし仮設住宅、公営住宅入居者、仮設住宅等退去者を対象に医療・福祉の資格を持つ生活支援相談員が訪問し、生活再建に向けた支援を行いました。

(単位：件)

年 度	拠点	相談内容													合計
		健康医療	家族	居住(仮設)	居住(再建)	介護・福祉	就労	法律・制度	地域活動	日常生活	社会的関わり	経済面	精神面	その他	
令和元年度	中央	216	178	4	278	52	6	73	5	243	94	81	100	41	1,371
	天応	326	100	21	453	100	5	15	33	561	17	11	146	120	1,908
	安浦	265	88	2	229	31	9	9	198	750	73	13	185	23	1,875
平成30年度	天応	73	10	22	64	16	0	6	2	38	1	4	13	13	262
	安浦	5	2	5	11	4	1	1	2	2	0	3	0	1	37

#### イ ケース判定会議の開催

訪問の頻度の目安となる「見守り区分」、住宅再建の進み具合を示す「再建支援区分」を協議・判定するとともに、被災者支援に関する情報共有等、当センターを円滑に運営するため、関係部署で構成する「ケース判定会議」を月例開催しました。

《開催回数》12回

《取り組み事項》・見守り区分・再建支援区分の判定・再判定(175件)

・被災者支援に関する情報共有

《構成メンバー》呉市（福祉保健課、住宅政策課、健康増進課）、広島県地域支え合いセンター、呉市地域支え合いセンター

## ウ 住宅再建説明会・相談会の開催

被災から1年が経過しても被災住宅の相隣関係や再建費用の問題により住宅再建が進まない世帯が多い状況を考慮し、住宅再建に係る専門的支援機関による説明会及び相談会を開催しました。

### 【住宅再建説明会】

《実施主体》 呉市(住宅政策課), 広島司法書士会, 広島司法書士会呉支部, 住宅金融支援機構, 呉市地域支え合いセンター

期日	開催場所	内容	説明機関
8月21日	呉市役所1階 市民協働スペース	①被災者生活支援制度などについて ②災害復興住宅融資について ③災害に伴うトラブルの相談について	①呉市福祉保健課 ②住宅金融支援機構 ③広島司法書士会
9月18日	安浦まちづくり センター三津口分館		
10月9日	天応まちづくり センター		

### 【住宅再建相談会】

《実施主体》 呉市(住宅政策課), 広島司法書士会, 広島司法書士会呉支部, 呉市地域支え合いセンター

(単位: 回)

地区	開催場所	回数
中央	呉市福祉会館	7
天応	天応まちづくりセンター	2
安浦	安浦まちづくりセンター	2

## エ 被災者交流会の開催

呉市内で被災された方を対象に、閉じこもり防止、仲間づくり、情報提供等を目的とした被災者交流会(茶話会)を実施しました。

(単位: 回, 人)

地区	開催場所	回数	延べ参加人数	延べ協力者人数
中央	つばき会館	7	58	10
安浦町中央	呉市老人福祉センター安浦内海会館	4	53	48
安浦町市原	市原老人集会所	2	22	24

## オ 災害復興支援企画の実施

被災者のフェーズが転換し、仮設住宅等から自宅へ戻る世帯が増えてきたことから、地域にお住まいの方との交流機会を創出するため災害復興支援企画を実施しました。

### (ア) 瓦そば交流会の開催

災害ボランティアセンター開設時から天応地区に関わりの深いボランティアの協力を得て、天応地区にお住まいの方を対象に、瓦そばを囲む交流会を開催しました。

○日 時 8月11日

○開催場所 天応まちづくりセンター

○協力団体 災害復興支援団体 山口災害救援, 山口県災害看護研究会

**(イ) つながれ安浦夏祭りへの参加**

呉市社会福祉協議会が、平成30年7月豪雨で甚大な被害を受けた安浦町の復旧と復興に取り組んでいることを地域の方へ周知するため、安浦町の夏祭りに出店しました。

○日 時 8月17日

○開催場所 安浦小学校

○出店内容 災害ボランティアセンターの活動写真展示、仮設住宅入居者が作成した物品の販売

**(ウ) リフレッシュ・ママクラスの開催**

天応地区で子育てをしている母親が被災によりパワーレスな状態になっている状況に鑑み、自己肯定感や自尊感情を取り戻し、天応地区で生き生きと子育てができるよう支援することを目的に、母子分離型の教室を開催しました。

○日 時 8月27日、28日

○開催場所 天応まちづくりセンター

○講師 自治医科大学 高村寿子 名誉教授

○協力団体 第18区民生委員児童委員協議会

### 3 ボランティア活動の推進

#### (1) ボランティア登録の実施

地域福祉活動を推進するため、ボランティア登録を呼びかけるとともに、地域住民からのボランティア派遣依頼に対応しました。

【ボランティア登録数】 (単位：団体、人)

年度	項目	
	団体	個人
令和元年度	60 (291)	102
平成30年度	64 (285)	114

( )は、呉市全体のボランティア登録者数

#### (2) ボランティア情報紙『くれボラレター』の発行

呉市市民協働センターと共同で情報誌を発行し、ボランティア活動の支援や普及活動を行いました。

(単位：回、部)

年度	発行回数	発行部数(1回)
令和元年度	10	1,500
平成30年度	8	1,500

#### (3) ボランティア活動保険等の受付

(単位：団体、人)

年度 区分 保険種別	令和元年度				平成30年度			
	加入件数		事故対応件数		加入件数		事故対応件数	
	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人
ボランティア活動保険	23	473	0	0	22	12,406	0	21
ボランティア行事用保険	47		0		31		2	
送迎サービス補償	1		0		1		0	
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	164		7		172		3	
合計	235	473	7	0	226	12,406	5	21

#### (4) 「第32回 高校生施設体験学習」の開催

やさしさと思いやりの心を育て、「共に生きる力を育む」ことを目的に、高校生が夏休みを利用し、社会福祉施設で体験学習(学習期間：1日～5日間)を行いました。

(単位：施設、人)

区分	種別	高齢者施設	障害児者施設	児童施設	母子生活支援施設	救護施設	労災特別施設	合計
		令和元年度	参加施設数	21	9	3	1	
	参加人数	21	6	8	6	2	0	43
平成30年度	参加施設数	23	9	3	1	1	1	38
	参加人数	15	4	5	6	0	1	30

## (5) 福祉教育の推進

### ア 呉市キャリア・スタート・ウィークの受け入れ

令和元年度は、受け入れなし

### イ わがまち人材派遣事業（呉市教育委員会）への協力

「福祉」を授業の中に取り入れている学校に職員を派遣し、授業の運営支援を行いました。

(単位：件)

年度	職員派遣件数	内 容
令和元年度	3	(実技) 車椅子バスケット体験, 昔遊び (講義) 障害について
平成30年度	3	(実技) 車椅子バスケット体験

### ウ 防災教育の普及・啓発

小学校低学年を対象に防災に関するプログラムを企画している学校に対して、民児協・消防署・市民センターと協力し、ぼうさいダックを通じた、命の大切さ、自助の心を育む取組を行いました。

(単位：件)

年度	職員派遣件数	内 容
令和元年度	14	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～
平成30年度	11	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～

### エ 学校・団体・地域等研修会への協力

(単位：件)

年度	職員派遣件数	内 容
令和元年度	4	(実技) 車椅子体験, 高齢者の疑似体験 (講義) 障害福祉について
平成30年度	5	(実技) 車椅子体験, 介護体験学習 (講義) 障害について, 地域福祉について

### オ 呉市医師会看護専門学校医療専門課程看護学科の受け入れ

老年看護学実習 I（高齢者の生活を支える看護）を通して、高齢者が人との関わりをもつことで健康に関心を持ち、社会の一員として生活し続けることが健康寿命の延伸につながることを教示し、看護師になるための原動力を育みました。

○実習場所 みはらし荘

○実習期間 10月29日～12月6日（週4日/回）

○実習生数 24人（6グループ）

(6) 第34回「くれ福祉まつり」

ボランティアの意義を広く社会に啓発するとともに、ボランティア間の連携の強化と誰もがボランティア活動に参加できる基盤づくりを図るため開催しました。

○期 日 10月17日

○開催場所 呉ポートピアパーク

○参加団体 37団体

○来場者 約1500人

(7) 善意のポスト事業の実施

市内郵便局に善意のポストを設置，市民の方々から寄せられた古切手等を換金し，ボランティア活動の支援を行いました。

(単位：人，円)

年 度	回数	延参加者数	換金額
令和元年度	11	113	116,434
平成30年度	11	98	53,279

## 4 安全・安心 ‘ふくし’ のまちづくりの推進

‘自分の身は自分で守ること’を基本とした安全・安心について、サロンや保育所、地域行事など様々な場所に出向き、普及・啓発を行いました。

### (1) 安全・安心の啓発

(単位：件)

区分 年度	歩一歩たいそう	ぼうさいダック
令和元年度	179	31
平成30年度	218	22

※ぼうさいダックは、14ページの(5)のウ含む。

### (2) 関係機関との連携

#### ア 呉市全域

##### 呉市総合防災訓練への参加

仮想ボランティアセンター開設・運営を行いました。

○期 日 11月22日

○開催場所 警固屋公園多目的広場（呉市警固屋2丁目）

#### イ 自治会圏域

##### 昭和地区防災体験フェアへの参加

自主防災組織と連携し、車椅子体験コーナーを開設しました。

○期 日 6月16日

○開催場所 旧昭和東小学校（呉市苗代町）

#### ウ 団体・地区などへの協力

防災意識の向上を図るため、各地区で開催される防災訓練等の行事に職員を派遣しました。

(単位：件)

職員派遣件数	内 容
2	第5地区防災訓練（車椅子体験・高齢者疑似体験 等）

## 5 生活困窮者の自立支援のための取り組み

平成28年2月から、市役所本庁舎2階に「福祉の窓口」を呉市と協働で開設し、自立相談支援事業や子どもの学習支援事業、複合的な問題を抱える世帯に対する「包括的相談支援体制構築事業」に取り組むとともに、一時的な困窮状態を現物給付により脱する「一時生活支援モデル事業」並びに「フード・マッチング事業」を、赤い羽根共同募金の助成や企業からの食品提供により実施しました。

また、「一時生活支援事業」「就労準備支援事業」を実施する機関・団体と連携し、生活困窮者の自立援助に努めるとともに、第2の経済的セーフティネットとして生活福祉資金を貸し付け、生活困窮状態からの自立を支援しました。

### (1) 自立相談支援事業の実施

様々な理由で、経済的に困窮している世帯に対し、包括的な相談支援を行うことで自立の支援を行いました。

(単位：件，人)

区分	相談件数 (新規申込 件数)	男女比			相談経路							支 援 プ ラ ン 作 成 件 数
		男	女	不明	来所	電話	家族等 来所	家族等 電話	事業所 把握	関係 機関	その他	
令和元年度	745 (63)	434	301	10	435	119	144	28	15	91	6	128
平成30年度	815 (112)	464	340	11	478	37	172	14	9	138	73	39

### (2) 子どもの学習支援事業の実施

貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯等の生活困窮世帯の小学生・中学生等を対象に、学習支援事業を実施しました。

運営に当たっては、呉市教育会、呉こどもNPOセンターYYY、広島国際大学看護学部看護学科ボランティアサークル「LCFプロジェクト」と連携しました。

#### ア 開催実績

(単位：回，人)

区 分	地 区	開催 回数	延べ参加人数			
			参加者	学習指導者	ボランティア	事務局
令和元年度	広地区	47	802	275	164	58
	呉地区	195	522	470	175	2
平成30年度	広地区	45	668	250	423	72
	呉地区	51	278	180	121	5

※広地区は夏休み期間中、週2回（水曜日）開催。（※8/14はお盆のため休み）

※呉地区は土曜日以外に個別対応の学習支援（対象者：中学生）を実施。

### (3) 一時生活支援モデル事業の実施（共同募金地域特別配分事業）

一時的な困窮状態を脱するために、共同募金の地域特別配分を財源として、食料品など現物給付を行いました。また、ライフライン確保のための電気料金の支払や緊急時の連絡手段確保のための携帯電話料金の支払等の支援も行いました。

(単位：件 ※延べ件数)

支援内容	平成30年度	令和元年度
食料品支援（米、インスタント食品など）	3	8
交通費支援（電車回数券支給、パスピー）	3	3
光熱水費の支払支援（電気・水道料金の支払等）	3	0
電話料金の支払支援（携帯電話料金の支払等）	2	0

#### (4) フード・マッチング事業

企業から無料提供された食品を広島県社協と協働で管理し、緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯に対して提供しました（令和2年3月より提供開始）。

(単位：件)

年 度	カロリーメイト	フリーズドライ（みそ汁）
令和元年度	2	2

#### (5) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

「80・50問題※」を主な取組み課題としながら、他の相談支援機関あるいは地域の民生委員等との連携の中で把握した、育児、介護、障害、貧困等の生活課題を抱える世帯、またはこれらが混在する世帯に対し、多機関との協働体制のもと、呉市相談支援包括化推進会議を通して、包括的な支援を実施しました。

#### 【呉市相談支援包括化推進会議開催実績】

(単位：件、回、人)

区分	男女比		うち新規	包括化推進会議	
	男	女		開催回数	総案件数
令和元年度	5	0	4	5	5
平成30年度	2	0	2	3	4

※「80・50問題」… 80歳代の親が50歳代の子どもを支えるという日本特有の社会問題。多くが「ひきこもり」が背景にあり、社会的に孤立している場合が多い。

#### (6) 生活福祉資金貸付事業（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

他からの借入れが困難な低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、貸付を行いました。

#### ア 相談・貸付実績

(単位：件)

区 分		令和元年度		平成30年度	
		相談件数	貸付件数	相談件数	貸付件数
総合支援資金		17	0	2	0
福祉資金	福祉費	64	5	60	2
	緊急小口資金	80	20	103	57
教育支援資金		1	0	17	1
不動産担保型生活資金		7	0	4	0
合 計		169	25	186	60

※相談・貸付件数は、新型コロナウイルス関連の件数も含めています。

## イ 新型コロナウイルス感染症に関する特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染症に関連して収入が減少した世帯を対象に、当座の生活資金などの貸付を行いました。

### (ア) 緊急小口資金 特例貸付

- 実施期間 令和2年3月25日～令和2年3月31日
- 相談件数 68件
- 貸付件数 18件

### (イ) 総合支援資金 貸付

- 相談件数 1件
- 貸付件数 0件

## 6 権利擁護センターの取り組み

法人内に「呉市権利擁護センター」を設置し、認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力に不安がある人の権利を護るため、様々な支援を行いました。

### (1) 法人後見事業（法定後見・任意後見）の実施

(単位：件)

区 分			件数(市長申立)	内 訳	区 分			件数(市長申立)	内 訳
令和元年度	法定後見①	成年後見	24 (19)	終了7件	平成30年度	法定後見①	成年後見	31 (20)	新規3件, 終了3件
		保 佐	13 (2)				保 佐	13 (2)	新規2件, 終了1件
		補 助	2				補 助	2	終了1件
		計	39 (21)				計	46 (22)	
	任意後見契約者②		11	終了1件	任意後見契約者②		12	終了1件	
	合計(①+②)		50		合計(①+②)		58		

### (2) 成年後見制度に関する相談・支援の状況

成年後見制度の利用に関する相談を、共催団体と協力し専門知識をもって対応しました。

(単位：件)

区 分		制度の内容・利用 に関する事 件	申立支援※	審判後の手続きに 関すること	専門家の紹介	虐待等不適切な 対応に関する事 件	その他	合 計
元 年 度	職員による相談	110	25	1	3	0	12	151
	相談会(専門相談)	21	—	—	—	—	—	21
	合 計	131	25	1	3	0	12	172
30 年 度	職員による相談	60	9	1	3	0	5	78
	相談会(専門相談)	11	—	—	—	—	—	11
	合 計	71	9	1	3	0	5	89

※申立支援は、申立方法及び提出資料の書き方の説明、財産目録の作成を含みます。

《共催団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部

### (3) 運営委員会の開催

市長申立による成年後見人等の受任審査、困難事例のケース検討、研修会の企画等、当センターを円滑に運営するため、法律や税・年金・福祉など多方面の専門家で構成する「呉市権利擁護センター運営委員会」を月例開催しました。

《開催回数》11回

《取り組み事項》・市長申立による成年後見人等の受任審査(受任審査数：14件、うち、成年後見人等選任数：14件)

・生活(後見)支援員養成研修、成年後見担当者研修、講演会の企画・実施

《参画団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、呉市医師会、呉市地域包括支援センター、呉市

#### (4) 成年後見制度に関する啓発・研修活動

成年後見制度を広く市民や関係機関に啓発するために、講演会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
2月16日	クレイトンホテル	講演 「元気に楽しく自分らしく生きるための終活～お薬手帳から始める終活とエンディングノート～」	終活講師 赤川 なおみ 氏	151

#### (5) 成年後見担当者研修の開催

成年後見人として活動している弁護士・司法書士等、他職種の関係者を対象に研修会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
10月18日	シティプラザ すぎや	【第1部】講演会 「成年後見人に選任されてからの動きと流れ」 【第2部】事例検討会	(講師) 広島弁護士会呉地区会 弁護士 加藤 之拓 氏	51

#### (6) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」(広島県社会福祉協議会からの受託事業)

認知症等で判断能力が低下した人の財産管理等の支援を行いました。

##### 【利用状況】

(単位：件)

区 分		認知症 高齢者	知的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
元 年 度	支 援 契 約 件 数	9	4	11	2	26
	契 約 終 了 件 数	6	2	2	1	11
	実 利 用 件 数	53	23	42	8	126
30 年 度	支 援 契 約 件 数	7	4	5	0	16
	契 約 終 了 件 数	23	0	9	4	36
	実 利 用 件 数	44	19	30	6	99

#### (7) 生活(後見)支援員養成研修の開催

「かけはし」や「成年後見制度」の理解を深めるとともに、かけはし生活支援員や成年後見人を補佐する後見支援員の発掘・養成を行いました。参加者のうち、9名が生活支援員として登録しました。

期 日	内 容	講 師	人数
8月20日	なぜ権利擁護が必要なの？	広島県社会福祉士会 社会福祉士 駄賀 健治 氏	21
	福祉サービス利用援助事業 「かけはし」について	広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンターかけはし 嘱託 小野 操 氏 呉市社会福祉協議会地域福祉課 主事 岡村 桃子	

8月23日	成年後見制度について	広島司法書士会呉支部 司法書士 大津 英治 氏	21
	知的障害者の支援について	社会福祉法人 広島岳心会 障害者支援施設 野呂山学園 管理者 小田原 裕紀 氏	
8月26日	認知症高齢者への支援について	呉市音戸・倉橋地域包括支援センター 管理者 椋田 俊生	20
	精神障害者の生活支援について	医療法人健応会 呉やけやま病院 精神保健福祉士 松田 知江 氏	
8月30日	年金の話	広島県社会保険労務士会呉支部 社会保険労務士 畝田谷 栄子 氏	20
	税金の話	中国税理士会呉支部 税理士 横山 佳苗 氏	
9月3日	悪徳商法について	呉市消費生活センター 相談員 高田 美香 氏	20
	コミュニケーション技術について	まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子 氏	
9月6日	生活支援員の職務と倫理	広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンターかけはし 主事 南 裕美 氏 呉市社会福祉協議会地域福祉課 主事 豊東 瞭	20
	介護保険制度について	クリエイトコミュニケーション 代表 大下 貴子 氏	

#### (8) 財産保全・管理サービス事業

「かけはし」や「成年後見制度」の利用開始までの間、本人の財産を守るため、通帳・印鑑等の貴重品を本会で預かりました。

##### 【利用状況】

(単位：件)

区 分		認知症 高齢者	知的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計	
元 年 度	利 用 件 数	52	12	20	32	118	
	うち、他制度 への移行分	かけはし	1	3	3	0	7
		成年後見制度	6	0	1	0	7
	うち、終了件数 (死亡等)	7	0	5	6	18	
30 年 度	利 用 件 数	31	13	15	32	91	
	うち、他制度 への移行分	かけはし	1	0	0	1	2
		成年後見制度	1	3	1	0	5

#### (9) 生活つなぎ資金の貸付

生活保護開始決定までの生活費を主な目的として、貸付を行いました。

(単位：件)

年 度	令和元年度	平成30年度
貸付件数	93	86

## 7 福祉人材の養成・育成（くれ福祉人材バンク事業）

呉市内の福祉人材の養成と確保を目的に、福祉関係職に特化した無料職業紹介事業や、福祉の資格を所持していない人を対象とした介護職員初任者研修、スキルアップをめざす人を対象にした介護職員実務者研修を実施しました。

### （1）福祉無料職業紹介事業の実施

福祉の仕事へ就職を希望される人に、就職に関する相談や施設・事業所などの紹介やあっせん、見学等の調整、就職面接のアドバイスを行い、呉市内の施設・事業所への就労を支援しました。

#### ア 相談状況

（単位：件）

区 分	令和元年度	平成30年度
無料職業紹介（資格相談・就労相談・あっせん相談）	1,576	1,195

#### イ 求職取扱実績

（単位：件）

区 分	令和元年度	平成30年度
新規求職者数	164	211
月末有効求職者数（月平均）	24	29

#### ウ 求人取扱実績

（単位：件）

区 分	令和元年度	平成30年度
新規求人件数	509	518
新規求人数	841	971
月末有効求人件数（月平均）	123	126
月末有効求人数（月平均）	212	249

#### エ 紹介・就職人数

（単位：件）

区 分	令和元年度	平成30年度
紹介（紹介状発行）	60	78
就 職	55	73

### （2）くれ福祉人材バンク無料職業紹介所運営委員会の開催

無料職業紹介事業を、円滑かつ効果的に実施するため、運営委員会を開催しました。

期 日	開催場所	構成メンバー
6月28日	呉市福祉会館 2階	呉市福祉保健部（福祉保健課・生活支援課・子育て支援課・障害福祉課・介護保険課）、呉公共職業安定所、呉高等技術専門校、広島国際大学キャリアセンター、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県社会福祉協議会、呉市社会福祉協議会

### (3) インターネットホームページによる情報発信

呉市内の最新の求人情報を自由に閲覧できるように、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

### (4) 求人情報紙の発行

最新の求人情報を提供するため、毎月1回約800部発行し、求職者へ送付するとともに、呉公共職業安定所（ハローワークくれ）・広島県立呉高等技術専門校・県社協・行政関係窓口などに設置しました。

### (5) 啓発・広報

くれ福祉人材バンクの事業内容を、多くの市民や福祉関係の事業所に周知するため、「社協だより」、「くれ市政だより」、「中国新聞」など、幅広い媒体で広報を行いました。

求人情報誌はもとより、パンフレットやポスター・チラシを呉公共職業安定所（ハローワークくれ）、銀行（呉信用金庫・もみじ銀行）、呉市内関係行政機関、店舗などに設置しました。

呉市子育て支援課が実施している、「“くれっこアプリ”によるひとり親家庭のための情報配信事業」に、研修案内や、イベント情報等の情報提供を行いました。

広島県立呉高等技術専門校に出向き、介護技術課程修了生（前期 19名・後期 14名）に対し、くれ福祉人材バンクの取組等の説明を行いました。

### (6) 福祉の職場説明会の開催

福祉の職場への就職希望者（学生を含む）に対し、福祉現場や福祉資格取得方法についての理解を深めるため、求人面談会・求職相談会を実施しました。

年度	開催日	開催場所	参加法人数	人数
令和元年度	7月27日	呉市総合体育館 (オークアリーナ)	32法人 (77事業所)	60人 (社会人54人 学生6人)
平成30年度	2月24日	呉市総合体育館 (オークアリーナ)	30法人 (82事業所)	66人 (社会人56人 学生10人)

### (7) 福祉の職場体験事業の実施

福祉・介護分野に就職希望又は、関心がある人に対して、求人登録事業所や実習受入施設等において職場体験を行いました。

施設・事業所には、仕事・職場の魅力をアピールする機会と、就職希望者等の意欲や適性等を把握する場となり、併せて、円滑な人材確保ができました。

年度	参加者	延べ人数及び日数	受入施設数	就労決定者
令和元年度	4人	4人（日）	4施設	3人
平成30年度	3人	5人（日）	2施設	3人

## (8) 介護人材育成のための各種研修会の開催

(福祉の就活応援セミナー)

福祉・介護の職場には、サービスを必要とする方の状況や希望に応じたさまざまな施設・業種があります。就職活動を行う上で、“介護の業界の魅力”や適正や能力を活かせる“自分にあった職場の見つけ方”について学びました。

日 時	開催場所	内容	講 師	人数
7月27日	呉市総合体育館 (オークアリーナ)	就活応援セミナー 「福祉職場で働く希望と魅力ある職場の見つけ方」	(社福)広島県社会福祉協議会 福祉人材課 小野 容子 氏	42人

※「くれ福祉の職場説明会」と同時開催しました。

(一日介護教室)

介護の中でも、排泄ケアが介護者の大きな負担となっており、それを起因に虐待等に繋がるケースが少なくありません。しかし、利用者の身体状況に合わせて、紙おむつとパット等の排泄ケア商品を選別し、正しく組み合わせることで、介護者の負担を軽減することができます。そのため、この講座で、排泄ケア及び紙おむつの基礎知識を学び介護技術の習得・向上を目指しました。

日 時	開催場所	対象	講 師	人数
2月5日	呉市福祉会館	在宅で介護をしている方 福祉・介護に関心がある方 訪問介護事業所で勤務している方	日本基準寝具株式会社 (株)リブドゥコーポレーション	19人
2月14日		介護福祉施設に勤務している方		12人

## (9) 介護職員初任者研修の実施

介護人材の養成・確保のため、呉市内事業所の協力による介護職員初任者研修を実施しました。

研修終了後は、養成研修修了者の就労支援を行いました。

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者	修了後 就職者	就職率
第1回 (広・阿賀地区)	5月15日 ～9月30日	広島県立呉高等技術専門校 他	12	12	12	12	100.0%
第2回 (中央地区)	6月6日 ～10月31日	呉市福祉会館 他	18	15	14	9	64.2%
第3回 (音戸地区)	10月3日 ～1月31日	呉市総合ケアセンターさざなみ 他	10	10	9	6	66.6%
合 計			40	37	35	27	77.1%

※就職率は令和2年3月31日現在

【参画事業者（協力事業所等）一覧】

（主催）呉市社会福祉協議会

（共催）葵の園・安浦，あおやま，あすらや荘，永楽会，江能福祉会，温養院，かがわ，希望の家，呉市医師会，呉ベタニアホーム，グリーン三条，元気，後楽荘，自悠館，春香園，たつき，地域ネットくれんど，ときわ呉，仁方，野呂山学園，パナケイア，ほほえみ広国際通り，恵の海，もも，大和の故郷，ゆうらいふ，夢，ラスター，ワーカーズコープぱーちえ

(10) 介護職員実務者研修の実施

実務経験者が介護福祉士国家試験の受験資格を取得するには，3年以上の実務経験に加え実務者研修修了が必要です。

現在，働いている介護職員の資格取得並びに資質向上のため，呉市内の施設・事業所で働く介護職員を対象に実務者研修を実施しました。

（主催）呉市社会福祉協議会

学校法人 福山医療学園

（単位：人）

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者
第1回	5月30日 ～10月3日	呉市福祉会館	20	20	20
第2回	7月30日 ～12月3日	呉市福祉会館	16	14	14
合計			36	34	34

## 8 地域包括支援センター（安芸灘、音戸・倉橋）の運営

安芸灘地域、音戸・倉橋地域の地域包括支援センターの運営を呉市から受託し、介護予防事業、包括的支援事業、認知症高齢者等の支援に取り組みました。

### （1）地域支援事業（包括的支援事業）

#### 【相談・支援実績】

（単位：件）

年 度 業務区分		令和元年度					平成30年度				
		件数	相談者				件数	相談者			
			本人	家族	他機関	その他		本人	家族	他機関	その他
安芸灘	総合相談支援業務	2,168	663	737	625	143	1,667	538	540	457	132
	権利擁護業務	240	63	67	96	14	111	22	27	49	13
	介護予防業務	2708	1688	679	333	8	2,663	1,790	544	325	4
	包括的・継続的業務	4	0	0	4	0	34	0	0	34	0
	合 計	5120	2414	1483	1058	165	4,475	2,350	1,111	865	149
音戸・倉橋	総合相談支援業務	1,265	584	337	343	1	1,913	780	534	540	59
	権利擁護業務	138	98	13	27	0	131	25	27	78	1
	介護予防業務	4,834	3,289	731	810	4	5,443	3,313	968	1,153	9
	包括的・継続的業務	51	0	0	51	0	248	0	0	232	16
	合 計	6,288	3,971	1,081	1,231	5	7,735	4,118	1,529	2,003	85

### （2）介護予防ケアマネジメント業務

#### 【予防給付（介護保険事業）に関するケアマネジメント】

（単位：人）

区 分 事業所別		令和元年度						平成30年度					
		延人数			実人数			延人数			実人数		
		直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計
安 芸 灘		2,657	691	3,348	219	92	311	1,936	538	2,474	219	64	283
音戸・倉橋		3,592	1,043	4,635	275	116	391	3,327	893	4,220	318	52	370

### （3）介護予防に関する取り組み

#### ア 介護予防教室

高齢者が住み慣れた地域で健康的な生活が継続できるよう、運動機能の向上や社会参加を目的とした教室を開催しました。

（単位：回，人）

事業所別	内 容	回数	延人数
安 芸 灘	・介護予防教室（総合 大長）	20	335
	・介護予防教室（フォローアップ 豊浜）	11	180
	・介護予防教室（フォローアップ 立花）	12	92
音戸・倉橋	・介護予防教室（総合 音戸 早瀬）	6	117
	・介護予防教室（総合 倉橋）	12	158

## イ 自主グループ活動

介護予防教室参加者が、教室終了後も自らの健康づくりに関心を持ち、運動機能の向上を目的に参加者を中心に自主的に立ち上げたグループに対し、運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
音戸・倉橋	・しおかぜトレーニンググループ	月4回	22
	・音戸OPP体操サークル	月4回	18

## ウ 貯筋グループ活動

いきいき百歳体操、おんくら・こけない体操等の普及啓発を通じ、健康づくり・仲間づくりを目的に地域住民が自主的に集まる場に対し、グループの立ち上げや運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
安芸灘	沖友いきいき百歳体操会	週1回	20
	御手洗一樹会	月2回	20
	宮盛いきいきサロン	週1回	20
	大地蔵いきいき百歳会	週1回	15
	久比いきいき百歳体操クラブ	週1回	30
	立花いきいき百歳体操グループ	月2回	15
	豊島いきいき百歳体操クラブ	週1回	15
音戸・倉橋	くねくね澄ちゃん体操	月4回	20
	おたっしやクラブ音戸	月4回	15
	倉橋長寿会 筋力アップ教室	月4回	30
	いきいき百歳体操 釣土田	月4回	25

## (4) 自立支援型地域ケア会議の開催

介護予防ケアマネジメントの質の向上・改善を目指すことを目的として、多職種の専門家が集まり、客観的、専門的な観点から個別のケアプラン及びアセスメントに対して助言をいただくケア会議を令和元年度は3カ所（安芸灘、天応・吉浦、宮原・警固屋）の地域包括支援センターで開催しました。

今後、各地域包括支援センターで順次開催しています。

事業所別	日程	開催場所	会議参加職種名
安芸灘	1月16日	下蒲刈市民センター	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、管理栄養士、リハビリ専門職、生活支援コーディネーター

## 9 障害者生活支援センターの取り組み（呉地域障害者生活支援事業）

呉地域障害者生活支援センターでは、障がい（身体・知的・精神・発達等）のある人や、その家族の地域における生活を支援するために、個々のケースの困りごとに応じて支援を行いました。

### （１）相談・支援内容及び件数

（単位：件）

支援内容	令和元年度					平成30年度				
	相談者（障害種別）				合計	相談者（障害種別）				合計
	身体	知的	精神	その他		身体	知的	精神	その他	
福祉サービスの利用等に関する支援	89	19	36	16	160	85	15	36	5	141
障害や病状の理解に関する支援	1	0	2	0	3	1	2	2	0	5
健康・医療に関する支援	2	13	2	0	17	7	0	2	2	11
不安の解消・情緒安定に関する支援	10	22	4	4	40	9	21	7	1	38
保育・教育に関する支援	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
家族・人間関係に関する支援	1	4	3	0	8	0	1	2	1	4
家計・経済に関する支援	3	1	6	0	10	1	1	6	1	9
生活技術に関する支援	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0
就労に関する支援	2	2	2	0	6	8	3	14	1	26
社会参加・余暇活動に関する支援	204	59	43	9	315	277	79	49	4	409
権利擁護に関する支援	0	3	0	0	3	0	2	3	1	6
その他	23	9	17	11	60	35	17	33	9	94
合 計	340	132	115	40	627	424	141	154	25	744

### （２）「ピア・サポートサロン」の開催

外出する機会が少ない人が社会参加をする一つのきっかけとして、交流や情報交換を目的に、毎月1回（第3土曜日）、参加者から要望のあったメニューを、参加者を含め話し合い、企画し、実施しました。

（単位：回，人）

年 度	開催場所	開催回数	延参加人数	延協力人数
令和元年度	呉市つばき会館	11	269	172
平成30年度	呉市つばき会館	12	363	229

#### 【実施メニュー】

区 分	内 容
スポーツ	スロービー、大玉転がし、ピンボーリング、玉入れ、スプーンレース、ボッチャ、運動会（おりづるスポーツ教室）
鑑賞会	DVD鑑賞、音楽鑑賞
ミニゲーム	すいか割り、リレーゲーム、物当てゲーム、なぞなぞクイズ、イントロクイズ、風船まわしゲーム
その他	花見会、カラオケ大会、七夕会、クリスマス会、茶話会

(3) 「広島県障害者相談支援事業連絡協議会 ピア交流会」の開催

県内各地で開催しているピアサロン参加者が出会い、交流することで情報交換のきっかけを作り、また、その結果得たものを各地域内で活用していくことで、それぞれの地域内においてサロンの活性化を図ることを目的に開催しました。

(単位：人)

日 時	開催場所	人数	内 訳
10月24日	スポーツ交流センター おりづる	82	・障がいのある人や介助者 (57) ・その他(25)

(4) 呉市自立支援協議会事務局の運営

呉市内の障害福祉サービス事業所等で構成している協議会の事務局として、地域における障がいのある人等への支援体制に関する課題についての情報の共有及び関係機関等の緊密化を図るため、定例会や部会、研修会の実施、会報の発行等を行いました。

(5) サービス等利用計画（障害児支援利用計画を含む）の作成

障がい者（児）の適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによる計画相談を実施しました。

(単位：人)

区 分		令和元年度	平成30年度
計画作成者数	障がい者	138	163
	障がい児	86	63
	合計	224	226
モニタリング数	障がい者	262	252
	障がい児	56	45
	合計	318	297

## 10 介護保険事業の実施

### (1) 訪問介護（ホームヘルパー）事業所の運営

#### ア 利用実人員

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和元年度	998	618	253	868	2,737
平成30年度	932	630	300	805	2,667

#### イ 活動実績

(単位：回，時間)

区 分	令和元年度			平成30年度		
	内容	回数	訪問介護 時 間	内容	回数	訪問介護 時 間
呉	身体介護	1,285	957.25	身体介護	1,566	1,123.00
	生活援助	1,977	1,603.00	生活援助	2,399	1,939.75
	身体+生活	3,131	3,965.50	身体+生活	2,629	3,424.25
	介護予防	3,322	2,926.50	介護予防	2,931	2,594.75
	小 計	9,715	9,452.25	小 計	9,525	9,079.75
川尻	身体介護	1,295	754.33	身体介護	1,189	671.35
	生活援助	2,069	1,690.90	生活援助	3,142	2,550.10
	身体+生活	846	910.20	身体+生活	587	692.45
	介護予防	1,726	1,350.60	介護予防	1,614	1,273.10
	小 計	5,936	4,706.03	小 計	6,532	5,187.00
さざなみ (音戸)	身体介護	1,415	1,141.25	身体介護	1,219	1,097.75
	生活援助	143	165.75	生活援助	280	276.00
	身体+生活	1,924	2,254.50	身体+生活	1,692	2,027.25
	介護予防	616	520.25	介護予防	1,045	864.75
	小 計	4,098	4,081.75	小 計	4,236	4,265.75
安浦	身体介護	2,677	1,457.30	身体介護	2,515	1,548.35
	生活援助	3,946	3,139.40	生活援助	3,402	2,746.15
	身体+生活	1,673	1,750.80	身体+生活	1,001	1,054.55
	介護予防	2,730	2,281.00	介護予防	2,549	2,102.15
	小 計	11,026	8,628.50	小 計	9,467	7,452.00
	合 計	30,775	26,868.53	合 計	29,760	25,984.5

## ウ 職員合同研修の実施

ホームヘルパーの技術・知識をより充実させることを目的に研修を行いました。

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人数
全体研修	12月14日	総合センター さざなみ	「サービス提供時の事故防止～介護事故と交通事故の防止と事故時と対応法～」 「楽しく！動いて！リフレッシュ！」	65
ブロック 研修	2月8日 (東ブロック)	川尻福祉センター ふれあい	「介護の基本」	28
	2月22日 (南ブロック)	総合センター さざなみ		30

## エ 実習生の受入

(単位：人)

学校名	令和元年度	平成30年度
広島県立呉高等技術専門学校	1	2
広島国際大学部看護学部	8	14

## オ ちょこっとサービス事業

介護保険制度に該当しないニーズに対応し、利用者のQOL（生活の質）の向上を図るため、介護保険外サービス「ちょこっと」を提供し、地域生活における利用者の自立支援、社会参加、生活の質の向上を図りました。

### 【利用実人員】

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和元年度	123	112	37	84	356
平成30年度	142	42	47	62	293

### 【活動実績】

(単位：回、時間)

区 分		呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計	
令和 元 年 度	身 体	回数	19	14	0	33	
		時間	24.00	5.00	0.00	29.00	
	家事援助	回数	460	98	338	574	1,470
		時間	238.75	86.80	276.25	176.60	778.40
移 動	回数	0	0	0	0	0	
	時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
平成 30 年 度	身 体	回数	40	8	0	48	
		時間	50.50	2.50	0.00	0.00	57.00
	家事援助	回数	511	92	223	313	1,139
		時間	265.25	65.80	165.00	131.45	627.75
	移 動	回数	0	0	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(2) 居宅介護支援事業所の運営

ア 介護支援計画（ケアプラン）作成者数 (単位：人)

区 分		呉	さざなみ (音戸)	蒲刈	川尻安浦	合計
令和 元 年 度	介護支援専門員数	3.1	3	1.5	3	10.6
	延作成者数	1,432	1,266	585	1,275	4,558
	内要介護作成者数	1,064	1,266	582	1,023	3,935
	内要支援作成者数	368	0	3	252	623
平成 30 年 度	介護支援専門員数	3.1	3	1.5	4	11.6
	延作成者数	1,426	1,553	645	1,391	5,015
	内要介護作成者数	1,096	1,327	634	1,145	4,202
	内要支援作成者数	333	226	11	246	816

イ 実習生の受け入れ (単位：人)

学校名等	令和元年度	平成30年度
広島県立呉高等技術専門学校	1	—
広島国際大学部看護学部	8	14
独立行政法人国立病院呉医療センター附属看護学校	—	18
広島県社会福祉協議会（実務研修）	—	1

ウ 職員合同研修の実施

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人数
全体研修	9月17日	呉市福祉 会館	「クレーム対応及び虐待防止研修～クレーム対応の基礎と虐待防止について学び、対応のスキルをアップしよう！」	18

(3) 通所介護事業所の運営

ア 活動実績 (単位：人、日)

区 分		下蒲刈	蒲刈	安浦	区 分		下蒲刈	蒲刈	安浦
令和 元 年 度	定 員	18	18	15	平成 30 年 度	定 員	18	18	15
	営 業 日	256	256	256		営 業 日	248	248	251
	延利用者数	2,798	3,762	2,204		延利用者数	2,849	3,429	1,814
	日平均利用者数	10.9	14.7	8.6		日平均利用者数	11.5	13.8	7.2

イ 職員合同研修の実施 (単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人数
全体研修	2月15日	呉市福祉会館	「障害のある方への対応・接し方～高齢知的障がい者への適切な支援方法」	16

※グループホームと合同で実施

#### ウ 自立支援ロボット「HAL」を活用した介護予防・フレイル予防の取り組み

介護・フレイル予防を目的に、自立支援ロボット HAL を活用した介護予防教室を行い、次年度の活動につなげました。

本年度は、蒲刈通所介護事業所、下蒲刈通所介護事業所で試行的に取り組みました。

※フレイル…加齢により運動機能や認知機能が低下した状態

※自立支援ロボット「HAL」…運動時に脳から筋肉へ送られる運動意思を反映した”生体電位信号”を読み取ることで、介助なしでの立ち座り動作などを支援し、身体機能の維持向上を図るもの。



自立支援ロボット「HAL」

#### (4) 認知症対応型老人共同生活援助事業所（グループホーム蒲刈）の運営

【活動実績】

(単位：人、日、%)

区 分	年 度	
	令和元年度	平成30年度
定 員	9	9
営 業 日 数	366	365
延利用者数	3,024	3,228
稼働率	91.8	98.3

※稼働率はベッド数から日割りで算出

#### (5) 老人保健施設さざなみ苑及び短期入所療養介護事業所の運営

【活動実績】

(単位：人、日)

区 分	年 度		
	令和元年度	平成30年度	
定 員	70	70	
営 業 日 数	366	365	
延利用者数	入 所	19,791	21,082
	短期入所	1,147	714
	計	20,938	21,796
日平均利用者数	57.2	59.7	

(6) 老人保健施設さざなみ苑通所リハビリテーション事業所の運営

【活動実績】

(単位：人，日)

区 分	年 度	
	令和元年度	平成30年度
定 員	40	40
営 業 日 数	310	302
延 利 用 者 数	7,939	7,278
日平均利用者数	25.6	24.1

(7) 訪問看護事業所の運営

在宅での療養が必要な人々が，住みなれた地域や家庭で生活が送れるよう，主治医と連携し，訪問看護・訪問リハビリを行い，療養生活の支援に取り組みました。

【活動実績】

(単位：人，日)

区 分	年 度		
	令和元年度	平成30年度	
介護保険制度によるもの	営 業 日 数	241	244
	延 利 用 者 数	2,072	1,763
	日平均利用者数	8.6	7.2
医療保険制度によるもの	営 業 日 数	241	244
	延 利 用 者 数	226	191
	日平均利用者数	0.9	0.8

(8) 呉市受託事業の運営

介護保険に付随する業務や呉市独自のサービスを受託し，実施しました。

- 居宅介護支援事業所 要介護認定一次調査
- 訪問介護事業所 子育てヘルパー派遣事業，移動支援事業，難病患者等居宅生活支援事業

## 1.1 障害福祉サービス事業の実施

### (1) 居宅介護事業の運営

#### ア 延べ利用者数

(単位：人)

区分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和元年度	386	32	51	12	481
平成30年度	396	40	67	0	503

#### イ 延べ訪問時間数

(単位：時間)

区分		呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和元年度	身体介護	866.25	27.00	17.00	0.00	910.25
	生活援助	1,646.00	164.20	480.50	210.00	2,500.70
	移動介護	128.25	5.80	0.00	0.00	134.05
	通院介助	197.75	0.00	0.00	0.00	197.75
	重度訪問	92.00	0.00	0.00	0.00	92.00
	同行援護	1,114.00	3.50	0.00	0.00	1,117.50
平成30年度	身体介護	854.75	41.00	38.00	0.00	933.75
	生活援助	1,499.00	158.00	603.00	0.00	2,260.00
	移動介護	282.00	0.00	0.00	0.00	282.00
	通院介助	205.25	0.00	0.00	0.00	205.25
	重度訪問	90.25	0.00	0.00	0.00	90.25
	同行援護	1,169.25	7.70	12.00	0.00	1,188.95

### (2) 芸術文化活動振興事業

#### 【活動実績】

(単位：回、人)

区分		パソコン教室	陶芸教室	編物教室	茶道教室	料理教室	カラオケ教室	絵画教室	合計
令和元年度	回数	69	42	43	35	11	21	8	229
	人数	235	155	202	103	17	204	14	930
平成30年度	回数	80	46	45	37	11	22	12	253
	人数	337	148	162	132	34	204	47	1,064

#### 【リフトバス等の送迎回数】 (単位：回)

年度	送迎回数
令和元年度	341
平成30年度	354

(3) 障害児通所支援事業（ことばのおやこ教室）

ことばの発達や話し方に課題を持つ幼児・児童に対して言語指導を行うとともに、保護者・関係機関と連携し、相談支援を行いました。

ア 保護者への啓発事業

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
4月23日 12月3日	呉市身体障害者 福祉センター	就学についての学習会 ・教育委員会久間指導主事の話 ・OBのお母さんの話	28
9月10日	学びキャンパス 広島	社会見学	18
1月28日	呉市身体障害者 福祉センター	講演会 題名「発達障害の子どもをもつ親の会やサークル を知ろう」 講師 広島自閉症協会呉支部 Reve2002 らぼー る 代表の方々	10

イ 行 事

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
11月22日	トムミルク ファーム	遠足	62
3月25日	呉市身体障害者 福祉センター	修了おめでとう会	24

ウ 指導・相談件数

（単位：件）

年 度	延指導件数	延相談件数
令和元年度	2,311	685
平成30年度	2,165	686

エ 年齢別在籍状況

（単位：人）

年 度	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	合計
令和元年度		5	21	17	17	18	7	6	9	6	4		110
平成30年度	-	14	13	11	22	3	5	9	7	8	3	-	95

## 12 受託事業の運営

### (1) 呉市受託事業

#### ア 児童館の管理運営

##### 【開催実績】

(単位：回、人)

区分	開催日数	一般行事	子ども会	季節行事	クラブ活動		
					開催回数	参加人数	
令和元年度	宮原児童館	270	8	0	4	58	519
	二川児童館	207	10	3	7	27	192
	大坪谷児童館	269	23	0	3	38	154
	豊児童館	268	17	0	4	0	0
	合計	1,014	58	3	14	123	865
平成30年度	宮原児童館	286	7	0	5	57	556
	二川児童館	286	14	2	11	47	324
	大坪谷児童館	286	26	0	2	40	123
	豊児童館	287	51	0	5	0	0
	合計	1,145	98	2	23	144	1,003

##### 【利用者数】

(単位：人)

区分		幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
		令和元年度	宮原児童館	381	1,546	514	67
	二川児童館	273	2,580	43	15	859	3,770
	大坪谷児童館	227	2,416	192	55	395	3,285
	豊児童館	90	767	27	27	166	1,077
	合計	971	7,309	776	164	3,203	12,423
平成30年度	宮原児童館	414	1,965	519	13	2,127	5,038
	二川児童館	323	3,284	90	33	1,054	4,784
	大坪谷児童館	219	1,480	345	83	411	2,538
	豊児童館	181	973	8	7	364	1,533
	合計	1,137	7,702	962	136	3,956	13,893

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月3日から休館

#### イ 老人福祉センター（みはらし荘）運営事業

##### 【利用者数】

(単位：人)

区分		個人		団体	小計		合計
		市内	市外	市内	市内	市外	
元年度	男	20,672	325	375	21,047	325	21,372
	女	12,343	153	1,227	13,570	153	13,723
	合計	33,015	478	1,602	34,617	478	35,095
30年度	男	22,525	468	360	22,885	468	23,353
	女	13,419	184	1,302	14,721	184	14,905
	合計	35,944	652	1,662	37,606	652	38,258

【送迎バス利用状況】

(単位：台，人)

年 度	運 行 台 数	利 用 者 数
令和元年度	31	636
平成30年度	28	616

【老人教室参加者内訳】

(単位：回，人)

区 分		囲碁	詩吟	民踊	孔版	陶芸	カラオケ A	カラオケ B	カラオケ C	カラオケ D	体操 A	体操 B	合計	
令和元年度	回数	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	242	
	受 講 者	男	285	141	0	30	95	168	118	138	201	61	35	1,272
		女	0	37	145	115	49	308	185	209	184	381	232	1,845
	計	285	178	145	145	144	476	303	347	385	442	267	3,117	
平成30年度	回数	24	24	22	23	23	24	24	24	24	24	24	260	
	受 講 者	男	397	166	0	57	136	172	149	129	222	110	52	1,590
		女	0	34	164	155	6	305	148	295	242	347	210	1,906
	計	397	200	164	212	142	477	297	424	464	457	262	3,496	

ウ 福祉タクシー事業

重度心身障害者等の活動範囲の拡大，社会参加への一助として，タクシー券（300円券，60枚綴り）を発行しました。

年 度	発 行 数	利 用 枚 数
令和元年度	3,143	114,345
平成30年度	3,177	114,892

エ 身体障害者福祉センター運営事業

【利用状況】

(単位：件，人)

年 度		令和元年度		平成30年度	
室 名		件数	人数	件数	人数
1 階	社会適応訓練室	308	3,999	359	4,549
	図書室	326	1,141	333	1,253
	指導室	2,776	5,566	2,604	5,209
	相談室	1,424	1,489	986	1,001
2 階	介護技術指導室	26	233	64	966
	日常生活訓練室	66	464	99	1,162
	機能回復訓練室	16	133	18	196
	交流室	250	1,900	261	2,094
	創作室	136	823	146	897
合 計		5,328	15,748	4,870	17,327

オ 意思疎通支援等地域生活支援事業

(7) 講座

(単位：回，人)

年 度	令和元年度					平成30年度					
	講 座 名	回 数	受講者	修了者	延人数	回 数	受講者	修了者	延人数		
手話奉仕員養成 講座(入門Ⅰ)	水曜・昼	40	8	5	202	537	40	9	7	286	417
	水曜・夜	40	9	9	335		40	5	3	131	
手話奉仕員ステップアッ プ講座		20	13		174		20	15	-	201	
手話通訳者養成事業 (手話試験対策)		10	6		47		10	12		88	
朗読奉仕員養成講座		15	5	4	59		15	3	3	43	
要約筆記奉仕員養成講座		—	—	—	—		8	3	3	23	
点訳奉仕員養成講座		17	7	7	104		17	3	3	45	
合 計		142	48	25	921		150	50	19	817	

※延人数は欠席者を除いた数

(4) 手話通訳者等派遣事業

(単位：件)

区 分	登録者 (人)	健康 福祉 生活 職業 教育 文化 教養 人間 関係 その他									合計
		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	その他		
手 話	元年度	20	342	9	11	26	15	27	0	0	430
	30年度	20	329	4	12	13	26	18	0	0	402
要約筆記	元年度	23	19	0	0	0	4	12	0	0	35
	30年度	23	8	0	4	0	0	2	0	0	14

(7) 更生相談

(単位：件)

相談事項		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	依頼	その他	合計
取扱件数及び処理事項											
元 年 度	相談件数	78	33	281	55	0	215	15	369	81	1,127
	電話・FAXでの相談	163	31	320	111	9	435	15	2,113	952	4,149
	合 計	241	64	601	166	9	650	30	2,482	1,033	5,276
30 年 度	相談件数	76	24	213	44	2	233	21	319	54	986
	電話・FAXでの相談	208	13	446	88	16	754	63	1,869	717	4,174
	合 計	284	37	659	132	18	987	84	2,188	771	5,160

カ 紙おむつ等購入助成事業

(単位：枚)

区 分	発行枚数			合 計
	高齢者		障がい者	
	2,000円	4,000円	2,000円	
令和元年度	1,364	2,428	2,576	6,368
平成30年度	1,368	2,400	2,568	6,336

キ すこやかサロン運営事業の実施

すこやかサロンを前期18回・後期15～16回それぞれ実施しました。

(ア) 前期(4月～9月)各回 (単位:人)

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ		広まちづくりセンター	呉市つばき会館			
参加人数 (延べ人数)	元年度	40	40	41	38	25	25	209
		(630)	(597)	(564)	(566)	(375)	(386)	(3,118)
	30年度	38	40	41	38	25	25	207
		(569)	(540)	(529)	(546)	(360)	(317)	(2,861)

(イ) 後期(10月～3月)各回 (単位:人)

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ		広まちづくりセンター	呉市つばき会館			
参加人数 (延べ人数)	元年度	39	40	41	40	25	25	210
		(500)	(555)	(564)	(543)	(373)	(345)	(2,880)
	30年度	39	41	38	39	25	25	207
		(613)	(570)	(540)	(593)	(373)	(343)	(3,032)

(ウ) すこやかサロンボランティア研修交流会

(単位:人)

日 時	開催場所	テ ー マ	参加人数
10月2日	呉市福社会館2F	他コースとの交流会, 前期の振り返り, 仕事分担の確認	31
4月6日	呉市福社会館2F	コロナ感染予防のため中止	—

ク 下蒲刈地域相談センターの運営

(ア) 相談事業

【相談実績】 (単位:件)

業務区分	令和元年度	平成30年度
介護保険サービス	80	122
認知症相談	66	67
福祉用具相談	0	0
虐待相談	0	0
成年後見制度相談	0	0
上記以外の相談	109	62
合 計	255	251

(イ) 高齢者実態把握 (単位:件)

区 分	令和元年度	平成30年度
実態把握	3	2
調 査	13	5

## (ウ) 各種講座の開催

(単位：人)

実施地域	日時	内 容	人数
下蒲刈	5月23日 6月13日	認知症予防事業	15
	7月23日 10月17日	地域介護教室	10
	第2, 4水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（下蒲刈複合福祉施設）	22
蒲 刈	10月25日 11月12日	認知症予防事業	15
	7月23日 10月17日	地域介護教室	10
	第1, 3水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（蒲刈市民センター）	24
	第2, 4木曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 高齢者マシントレーニング教室（蒲刈市民センター）	25

## ケ 川尻福祉センターふれあい運営事業

## (ア) 利用状況

(単位：件、人)

区 分		社会福祉関係団体			V 団体活動	自主活動	その他	合計
		社協	老人 クラブ	その他				
令和元年度	件数	457	73	6	99	24	8	667
	人数	9,592	423	72	1,309	516	38	11,950
平成30年度	件数	542	73	7	112	20	6	760
	人数	12,327	468	119	1,403	487	16	14,820

## (イ) ミニサロンの開催

2階対話コーナーは、市民が気軽に立ち寄り、ヘルストロン等の健康器具を自由に使える憩いの場として、また3階多目的ホールは、地域住民が自主的に体操を行い健康づくりと交流の場として利用しました。

(単位：回、人)

ミニサロン名	実施回数	延参加人数
健康さわやか体操	266	5,257
ヘルストロン	270	7,449

## (ウ) ふれあい(手話・おりがみ)講習会の開催

地域交流拠点の福祉センターを活用し、市民の生きがいつくりとボランティア活動の活性化を図るために実施しました。

(単位：回、人)

講習名	実施回数	延参加人数
おりがみ	11	165

手 話	21	114
-----	----	-----

(E) 「ふれあい・いきいきサロン」リーダー交流事業

サロン運営に携わっている人々の交流の場を持ちました。

(単位：回, 人)

年度	区分	実施回数	延参加人数
令和元年度		11	98
平成30年度		11	105

コ 蒲刈高齢者生活福祉センター運営事業（生活支援ハウス）

【活動実績】

(単位：人, %)

区 分	年 度	令和元年度	平成30年度
	定 員	12	12
営 業 日 数	365	365	
延利用者数	2,190	1,842	
稼働率(%)	60.0	50.5	

サ 蒲刈障害者活動支援センター運営事業

【活動実績】

(単位：人)

区 分	年 度	令和元年度	平成30年度
	定 員	15	15
営 業 日 数	244	245	
延利用者数	年 間	97	95
	月平均	8.1	7.9

シ 呉市国民健康保険音戸診療所の運営

指定管理者として、呉市国民健康保険音戸診療所の運営・管理を行いました。

(7) 診療科目・時間

診療科目	診 療 時 間	
内 科	9時～12時, 13時30分～17時	月曜～金曜(第1, 3週 水曜午後休診)
眼 科	13時30分～16時30分	月曜
心療内科	9時～12時	火曜 (第2, 4週 休診)

(1) 診療科目別延べ利用者数

【活動実績】

(単位：人)

区 分	営業日数	内 科		眼 科		心療内科		延利用者数 合計
		延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	

元年度	238	5,903	24.8	1,041	21.2	302	10.1	7,246
30年度	244	6,439	26.3	1,120	21.5	377	14.5	7,936

※(眼科診療日：1回/週 心療内科診療日：概ね2回/月)

## ス 呉市総合ケアセンターさざなみの運営

### (7) 地域交流・実習受入

地域との繋がりづくりの一環として、施設入所者との交流を目的に、地域の各種団体に訪問いただきました。また、福祉人材育成への協力を目的として、看護学校等からの実習生を受け入れました。

#### 【地域交流】

(単位：人)

日 時	団 体 名	内 容	人 数
5月16日	コーラスグループ コーロすずらん	通りハ利用者へ歌の披露	7
7月11日	音戸地区老人クラブ 連合会	老健入所者へ歌や踊り等の演芸披露	26
7月31日 ～8月6日	呉商業高等学校	インターンシップ	3
9月8日	ボランティアグループ 頓珍漢	老健敬老会で演芸発表	4
9月19日	呉市第25区民生委員児童 委員協議会	施設見学及び入所者との交流	11
10月23日	音戸高等学校	通りハにおいてレクリエーション交流	21
11月14日	コーラスグループ コーロすずらん	老健入所者へ歌の披露	7
12月4日	音戸保育所	老健入所者及び通所りハ利用者との交流	14
12月11日	音戸ボランティア	老健年忘れお笑い講	12
毎月1回	音戸ボランティア	老健入所者への健康体操の実施	

#### 【実習生（看護実習）の受入】

(単位：人)

学校名	令和元年度	平成30年度
独立行政法人国立病院呉医療センター附属呉看護学校	25	18
広島文化学園大学	2	3

### (イ) 職員内部研修の実施

総合ケアセンターさざなみ職員の技術・知識をより向上させることを目的に研修を行いました。

(単位：人)

日 時	内 容	講 師	人 数
8月2日	福祉施設における感染対策 ～介護場面ごとの感染対策をふまえて～	サラヤ株式会社 高橋氏	31

9月11日	救命処置の流れ (心肺蘇生とAEDの使用方法)	音戸消防署	26
2月26日	人権を考えよう ～ハンセン病の歴史から～	人権擁護委員 岡氏・崎本氏・中村氏	19

### 1.3 自主財源の確保

#### (1) 呉市まごころ銀行

「くれ社協だより」やインターネットホームページにより広報を行い、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

種別	令和元年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付	66	1,574,353	67	22,037,987
香典見舞い返し	0	0	1	40,000
物品寄付金	3	541,746	2	934,430
合計	69	2,116,099	70	23,012,417

#### (2) 会員募集

会員募集のチラシを市内全戸へ配布するとともに、市内企業にダイレクトメールを送付して、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

種別	令和元年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額
一般会員	64,701	13,078,050	66,141	13,413,290
賛助会員	1,230	1,301,000	1,161	1,285,200
特別会員	220	2,431,000	215	2,401,000
合計	66,151	16,810,050	67,517	17,099,490

#### (3) 赤い羽根共同募金

共同募金期間中(10月1日～12月31日)に、市内全戸へのチラシの配布、街頭募金の実施、企業へのダイレクトメールの送付等を実施し、募金活動への啓発と協力を呼びかけました。

(単位：円)

区分	年度			
	令和元年度	平成30年度		
募金額	募金総額	20,782,180	21,273,193	
	内訳	戸別募金	19,252,194	19,835,361
		街頭募金	126,641	123,422
		法人募金	410,000	320,000
		学校募金	62,573	59,843
		職域募金	406,488	480,105
		イベント募金	14,465	6,491
		その他の募金	509,819	447,971

配分金	地域配分(B配分)	9,797,193	10,263,574
	広域配分(地域特別配分)	1,050,000	2,250,000

## 14 その他の活動

### (1) 呉市民生委員児童員協議会事務局の運営支援

民生委員・児童委員及び事務局と継続的な関わりをもち、連携強化を図りました。

#### ア 会議等への出席

- 正副会長会議（12回）
- 会長連絡会議（12回）
- 企画部会（7回）

#### イ その他

- 第73回呉市民生委員児童員大会への協力

#### ウ 全国民生委員互助事業

民生委員の傷病等または配偶者の死亡に対して見舞または弔意、退任者への慰労を行うため、互助事業の申請手続き及び対象者へ給付しました。

(単位：件)

区分	公務傷害	一般傷病		死亡見舞		災害見舞		退任慰労		
		2か月以上	2か月未満	本人	配偶者	大規模半壊	全壊	3年以上9年未満	9年以上15年未満	15年以上
元年度	4	16	3	1	0	0	0	50	48	40
30年度	1	15	1	3	3	3	2	3	0	2

### (2) 「小さな親切」運動呉支部の運営

#### ア 令和元年入会状況

##### (7) 地方正会員 40名(会費年額10,000円)

市内の協力企業を中心に入会いただきました。

##### (4) 地方会員 185名(会費年額3,000円)

呉市職員、各種関係団体に入会いただきました。

※年会費のうち、2,000円を運動本部個人会費として送金しました。

#### イ 主な活動

##### (7) 「小さな親切」運動実践協力校事業

「小さな親切」が広がるまちづくりのために、学校単位で自由な発想で活動を企画し応募された中で、優れた企画を提案した学校を指定し、「小さな親切」の広がる活動を実践していただきました。

- 指定校 (小学校) 広南小学校, 坪内小学校, 宮原小学校, 明立小学校, 昭和北小学校
- (中学校) 阿賀中学校, 警固屋中学校, 宮原中学校

#### (イ)「親切さん ありがとう BOX」の設置

呉市内各小中学校へ「親切さん ありがとう BOX」を設置し、身近な親切を称える「小さな親切」実行章の取り組みを行いました。

(単位：人、件)

区 分	令和元年度		平成30年度	
	個人	団体	個人	団体
会 員	0	0	0	0
学 校	98	0	69	0
一 般	0	0	0	0
小 計	98	0	69	0
合 計	98		69	

#### (ウ)第 64 回くらしの文集の開催並びに「小さな親切」運動賞の授与

呉市とその近郊の小学校児童を対象とした作文コンクール「くらしの文集」を、もみじ銀行、呉市教育委員会、中国新聞社と共同で開催しました。今回も、数多くの応募作品の中から「小さな親切」の溢れる次の作品に、小さな親切運動賞を授与しました。

○呉市立両城小学校3年生 海生玲圭さん

(受賞作品)「八才のわたしにできる事」

○呉市立横路小学校6年生 小林詩織さん

(受賞作品)「お先にどうぞ」

※学年は受賞当時のものです。

#### (イ)総会並びに「小さな親切」講演会の開催

「小さな親切」運動に賛同する会員の方々の参加を得て、総会を開催しました。

○開催日時 令和2年1月9日(木) PM1:30

○開催場所 呉市福祉会館2階会議室2

○記念講演 「頻発する災害にどう向き合うか」

NPO 法人さくらネット代表理事 石井布紀子 氏

### (3) 関係団体事務局の運営

#### ア 呉市社会福祉施設連絡協議会事務局

呉市内社会福祉施設34施設で構成している協議会の事務局として、福祉啓発及び職員研修等に関する事業を行いました。

#### イ 呉市介護支援専門員連絡協議会事務局

呉市内に在住もしくは勤務している介護支援専門員の、資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、会報の発行等を行いました。

#### ウ 広島県訪問介護事業所連絡協議会事務局の運営支援

広島県内の訪問介護員の資質向上及び情報交換の場を提供するために、研修会の実施、永年勤続訪

問介護員の表彰，ホームページによる広報を行いました。